

佐賀県の採卵鶏農場で

今季初の高病原性鳥インフルエンザが発生!!

佐賀県鹿島市の採卵鶏4万羽を飼養する農場から高病原性鳥インフルエンザが検出されました。国内の家きん農場で今季初の事例となります。

ウイルスに感染した渡り鳥が国内に広く飛来しています。

再度、飼養衛生管理基準を点検し、野生動物侵入防止や消毒などの発生予防対策を徹底して下さい。また毎日の健康観察で異状を認めた場合は、直ちに通報して下さい。

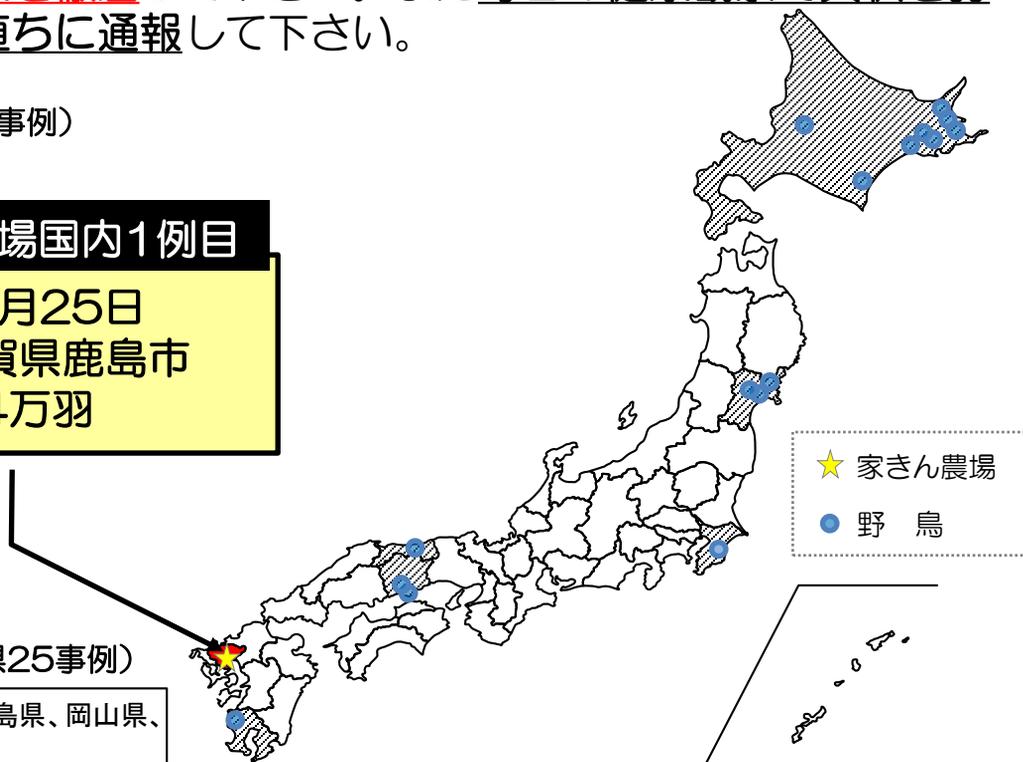
★ 家きん (1県1事例)

家きん飼養農場国内1例目

確認日：11月25日
所在地：佐賀県鹿島市
飼養状況：約4万羽

● 野鳥 (6道県25事例)

北海道、宮城県、鹿児島県、岡山県、千葉県、鳥取県



【発生予防対策のポイント】

野鳥等の野生動物の家きん舎への侵入防止 (防鳥ネットなど)



農場に入る車両の徹底した消毒



小型の野生動物の侵入防止



野生動物対策



家きん舎内に入る人・物の徹底した消毒



人・物・車両対策

- ・衛生管理区域内に入る車両の消毒!
- ・野生動物侵入防止対策の徹底!
- ・鶏舎出入口や周辺の消毒徹底!
- ・対策の点検・補修・改善!
- ・毎日の健康観察!
- ・早期発見、早期通報!

京都府中丹家畜保健衛生所
福知山市字半田371-2
☎：0773-25-1860
*休日・夜間は転送されます